

日本流行色協会が発表した「令和慶祝カラー」の梅・菫・桜で令和最初のお正月を彩るのはいかがでしょうか。令和カラーで揃えた淡く優しい色合いのアレンジメントや寄せ植えは新しい元号の年明けを華やかにしてくれるはずです。

新年を迎えるための正月飾り。植物がそれぞれ持つ意味を理解して縁起物として飾るのもいいですが、自分の好きな植物で令和の新しい年明けを彩るのも素敵ですね。皆様はどのような植物と年明けを過ごされますか？



① 令和カラーアレンジメント ¥5,000+税
令和慶祝カラーを使ったアレンジメント。麗しのパンダの高級な雰囲気と柔らかい暖色のマムで、定番とはひと味違うモダンな雰囲気の花です。



② 令和カラーアレンジメント ¥5,000+税
可愛らしいピンポンマムは洋花とも相性抜群。桜色から桃色のグラデーションが春の喜びを感じさせてくれるようです。



③ 令和カラーアレンジメント ¥4,000+税
バラの花もカゴにあしらう事で和室にも洋室にも馴染むアレンジメントに仕上がります。

information NHK出演情報

- ◇総合 あさイチ「グリーンコーナー」
 - ・出演：小笠原左衛門尉亮軒・小笠原 賢 放送：12月6日（金）午前9：30頃～
- ◇Eテレ 趣味の園芸
 - 「大江戸花競べ十二選 第9回」『早咲き名花 新春を彩る～スイセン・ボタンほか～』
 - ・出演：小笠原 賢
 - ・放送：12月22日（日）午前8：30～8：55
 - ・再放送：12月24日（火）午前10：25～10：50 12月26日（木）午後0：30～0：55



バースデーフラワー

～プバルディア～



① プバルディアのブーケ ¥2,500+税～



② 一輪挿し プバルディア ¥150+税
花瓶 ¥250+税

寒さも日ごとに増し、本格的な冬の到来を感じる12月。今月はバースデーにプバルディアはいかがでしょう。

プバルディアとは、枝分かれしたひとつの葉から八方に広がるように花が付きひとつひとつの花は筒状の花びらの先が割れて、ラッパのような形をした花。色は白や赤、ピンク、マゼンダなどいろいろあります。

プバルディアは、メキシコや中南米で見られた野生の原種30種ほどを中世のヨーロッパで多くの人の手によって、繰り返し交配させながら作り出されてきました。その後、ルイ13世の王室庭園長だった「シャルル・ブバル」の名前から呼ばれて命名されたそうです。

現在は、多くの品種が生み出され、約50種あると言われています。今もなお、



③ プバルディアのアレンジ ¥3,000+税～

交配を繰り返しながら、「ハイブリッド」と呼ばれる新たな種類が生まれており、人工交配の賜物のような花となっています。

名前の頭にロイヤルとつく「ロイヤルシリーズ」と呼ばれているものはハイブリッド系一重咲き品種になります。ポリユーム感があり、花付きが良いのが特徴です。また、ダイヤモンドとつくのは「ダイヤモンドシリーズ」という品種群で、こちらもロイヤルシリーズ同様ハイブリッド系ですが、花が八重咲きとなっているのが特徴です。

そんなプバルディアはギフトにはもちろん、1本でも愛らしさが際立つので、インテリアの一輪挿しとしてもおすすめです。今月はバースデーにプバルディアがおすすすめです。



迎春の花

早いもので今年ももう残りわずかとなりました。令和最初の年明けがやって来ます。次の年を迎えるための準備は済みましたか？皆様の令和最初の年明けを華やかに彩るお力添えができますことをうれしく思います。

ご存知の方も多いかと思いますが、「令和」という元号は万葉集に記載されている梅の花の和歌からの出典となりました。

「初春の令月にして気淑（きよ）く風和（やわら）ぎ 梅は鏡前（きょうぜん）の粉を披（ひら）き 蘭は風後（はいご）の香を薫（かお）らす」

令和には「人々が美しく心寄せ合う中で文化は花開く」という意味が込められているのだそうです。梅は気品ある美しさを持った早春の花木で、開花と共に春を告げる代表的な花です。そんな梅は厳しい寒さの中、様々な花に先駆け花を咲かせる様子から『出世』『開運』の象徴とされています。元号に花の和歌が出典になるなんて素敵ですね。そんな令和最初の特別な年明けに梅の花を飾るのはいかがでしょうか。



④ 梅石玉仕立て ¥3,800+税
令和の花。春の訪れが楽しみになりますね。



⑤ 正月寄せ植え ¥5,000+税
盆栽仕立ての松を正月らしくアレンジ。玄関に飾って春を迎える準備をしましょう。

お正月を彩るのはなにも「梅」だけではありません。正月花を代表する植物と言えば「松竹梅」。松は常緑樹で一年を通して青いため『永遠の命』の象徴です。竹は曲がらずにまっすぐ成長する姿から『誠実な心』や『強い志』などの象徴となっています。赤い実をたくさん実らせる「南天」は『難

を転ずる』と意味を当てて縁起物として飾られます。また、同様に赤い実を多く実らせる「万両」や「千両」は『千両、万両、有り難し』の洒落にもある用にアリオドシ（一両）とともに正月花の定番となっています。



⑥ 万両千両ザラシ ¥3,800+税
赤い実をたくさん実らせる万両。来年もたくさんのお幸せが実りますように。



⑦ 松苔玉仕立て ¥1,500+税
可愛らしい苔玉を飾って気軽に正月を楽しみましょう！